

治療日誌

(1/30～2/8)

※以下はアトピー専門の湯治療養の施設で体験した
ことを記しています*^^*

娘・(3歳)のアトピーの療養で、
こちらの施設に9日間、滞在しました。

湯治がアトピーに良いという
ことを聞いたことがきっかけです^^

1、湯治について

こちらの施設は、一つ一つの部屋がマンション
のような区切りになっていて、
お風呂の蛇口をひねれば新鮮な温泉が出てきました
ので、他の方に気を使うことなく、
まるで自宅のように、ゆっくりとリラックスして
入ることができました^^

◎早速、温泉に入り始めると、

娘が入浴を嫌がるので

相談員の方に相談したところ

温度はぬるめが良いとのことで、実践してみると

娘もどんどん温泉が好きになったみたいです。

朝と夜の2回入っていました^^

◎冬でしたが、体はいつもぽっかぽかで

いつも血色が良い感じでした。

新陳代謝が半端じゃない感じでした。

◎夜中は、

かゆみで眠れなくて何度も起きてしまうので

その度に化粧水とクリームを塗っていました。

最終的にかゆいところを冷やすか、幹部に手を当てる

とあさひも安心して眠るので、それで乗り切りました。

◎不思議だったのは、
かゆくて掻いても症状がひどくはならず、
傷もすぐに良くなる一方でした。

今思えば、いつも以上に新陳代謝が活発になった
ことで不必要なものをかゆみという形で
一気に排出していたのだと思いますが、
掻いても掻いても良くなる一方であったのは、
そのサポートを、温泉と環境がしてくれていた
からであると感じました。

2、滞在中の食事

◎滞在中は、田んぼの中にポツンとあるような場所
で、食事も決まった時間に出るので
特に添加物を口にする機会はありませんでした。
(売店で販売している無添加のクッキーなどは
食べていました^^)

「プロが作る家庭料理」を基本としているそうです。
基本的に、調味料も素材も天然でオーガニックのもの
を使用し、料理に使用する水はすべて
ミネラルウォーターを使用。

ごはんは地元無農薬の7分つき米に13種類の雑穀
をまぜているとのこと。

こちらのお料理を頂いた印象は、

- 全体的に鮮やかな色彩
- 食材の硬いものや柔らかいものが触感が豊かで
ワクワク楽しい。
- 旬のものを使っている。
- お料理から愛を感じる。
- 食材の生命力を感じる。
- 食材の持っているエネルギーを
引き出していると感じる。

こちらのお料理を頂いて感じたことは、
作る人のこころ（愛）は、
食べる人にパワーとヒーリングを与えるな〜と
感じました。

出てくるごはんと対話しながら
わくわく食事ができるような感じがしました。

◎普段はこの時のような余裕や、プロのような手間暇
かけることは可能でなくとも、
食材とお話しして、愛と感謝と共に
お料理することは出来ると、感じました^^

◎また、家では嫌がっていた
小松菜とか、レタスとか、青物や葉野菜
を、はじめは嫌がっていたが、結構もりもり
食べるようになったのもすごいと思いました^^

生命力と愛をたっぷり込めたお食事は
心も体にもとても良い影響をもたらすと感じました

* ^ ^ *

●娘の便通はいつもなら一回なのが、
滞在中は3～4回も出ていました（笑）

3、環境

●360℃山に囲まれており
施設自体が畑や田んぼの真ん中であって
自然と一体化しやすい環境。

●空気がおいしい。

●お水もきれい。

●娘はここでは本来のエネルギーを出しやすい

ようで、

大声を出して遊んでも何も言われなし

生命エネルギーに溢れていた。

●雄大な土地のおかげもあって、

親の私もとても視野が広がり、

細かいことに神経質になっても疲れただけで

意味がない

ということがわかった。

滞在中の娘は、エネルギー的にまるやか

と言いますか、のびのびと、

柔らかい波動だったことを思い出します。

東京の自宅に居るときは、人口が多いため、

集合意識の負荷もあるのか

エネルギーの出し入れが、ちょっと大変そうです。

エネルギーをととても繊細に感じ取る子だなと
生まれたときから感じていましたので、
やはり親子で波動を上げて行くことが重要と
感じました。

これが本来のヒーリングの原理であると
伺ったので、
そのためにどうして行けばよいか！？
のノウハウを、体験を通して創って行けたらと
思います^^
ありがとうございます！！

∞愛と光と共に

はるか&あさひ